



HITERRA

施工能力 ・ 2026

日本の建設業の 海外部門。

産業施設およびインフラ施設

海外のお客様が日本の建設力を使えるよう、施工会社とプロジェクトマネジメント会社が
共同で設立した会社です。

株式会社ヒテラ ・ HITERRA CO., LTD. ・ 東京 ・ アル・コパール

日本の建設を、日本の外で

Hiterraは、122件の施工実績を持つ施工会社と、30か国を超える国で主要インフラに携わるプロジェクトマネジメント会社、この日本の2社が海外で仕事をするために設立しました。建てることも、管理することも行います。

以下の各分野は、いずれも完成させた実績に裏付けられています。

バイオマス発電所	廃棄物処理施設	バイオエタノール実証プラント	製造工場	食品製造	水産加工・冷蔵倉庫	冷凍設備	物流倉庫	空港物流施設	自動仕分け施設	
防衛施設	官公庁施設	ダム管理庁舎	真空ポンプ場	配水池	自動車検査場	病院	学校・保育施設	ホテル・リゾート	国別パビリオン	医薬品製造施設
ビジターセンター										

鉄骨 → 構造体 → 建物 → 工場 → 生産設備 → 冷蔵物流 → プロセス・ユーティリティ → 自動物流 → 空港 → 医療・公共 → 官公庁 → 防衛 → 海外展開



建物は、つくった人より長く残ります。

現場を引き払い、鍵を渡して、私たちは去ります。その後、建物は別の誰かのものです。良い仕事も悪い仕事も、30年、50年、100年とそこに残ります。

つくり方で、寿命は決まる。

How it is built determines how long it lasts.

きちんとつくられた建物は、建て替えではなく、修繕して使われます。認証ではなく、それが施工者に実際に出せる持続可能性です。

複雑な話ではありません。どうつくり、どう建てるか。そして結果に誰が責任を持つか。それだけです。

日本では当たり前のことです。難しいのは、それを守ってきた会社の外で見つけることです。

見つけられるように、私たちはHiterraをつくりました。

Hiroataka Yamasaki ・ 山崎弘貴

代表取締役

一級建築士 第300548号 ・ 建築積算士 第67105号 ・ 建築コスト管理士 第01238号

施工会社とプロジェクトマネジメント会社が、日本の外で共に働く

日本の建設力は、海外のお客様にとって世界で最も手の届きにくいものの1つです。多くの会社は、海外からの引合いに見積りを出さず、海外のお客様と契約を結ばず、国外の契約も保有しません。Hiterraは、その壁をなくすために設立されました。

施工の側

122

施工実績
2022年以降

鉄骨架構、外装、建物一式。発電、生産設備、食品製造、冷蔵物流、配送、防衛、公共工事。

管理の側

30+

業務実績国数
発注者側

プロジェクトマネジメント、現場監理、コスト管理、契約管理。鉄道、空港、上下水、プロセスの各事業を、契約の発注者側で担います。

お客様にとっての意味

多くの施工会社は、どちらか一方だけを提供します。お客様は施工会社か管理会社のどちらかを選び、その間に落ちるものを自ら抱えることになります。

設計、基準、調達、施工環境が自然には噛み合わない場所に、当社は入ります。そこが、日本の技術が価値を持つ場所であり、地元の施工会社が答えを持たない場所だからです。

強みは、難しい建物がどう組み上がるかを正確に知っていること。そして、実際にやったことがあることです。

31年の施工。 それを海外へ運ぶ、新しい会社。

1995

リバース設立



2015

フタバ設立



2025

HITERRA設立



創業31年の施工会社と、11年のプロジェクトマネジメント会社が、1つの海外窓口を通じて業務を行います。

施工 ・ 鳥取

Rebirth Ltd. リバース有限会社

設計施工、システム建築、鉄骨工事。特定建設業許可（鳥取県知事）8業種。

プロジェクトマネジメント ・ 東京

Futaba Consultants Ltd.
株式会社フタバコンサルタンツ

30か国を超える国で、主要インフラ事業の管理、監理、コスト管理、契約管理を行います。

海外事業 ・ 東京およびアル・コバール

Hiterra Co., Ltd. 株式会社ヒテラ

両社が2025年に設立。サウジアラビア国内では、登録済みの現地建設会社が契約を保有し、現場を運営します。

すでに手がけてきた場所

日本国内での施工と、海外の主要インフラにおける発注者側の設計監理、コスト管理、プロジェクトマネジメント。

122

施工実績
2022年以降

30+

主要メンバーの
業務実績国数

5

国際空港
設計または管理

8

引き渡したパビリオン
2025年大阪・関西万博

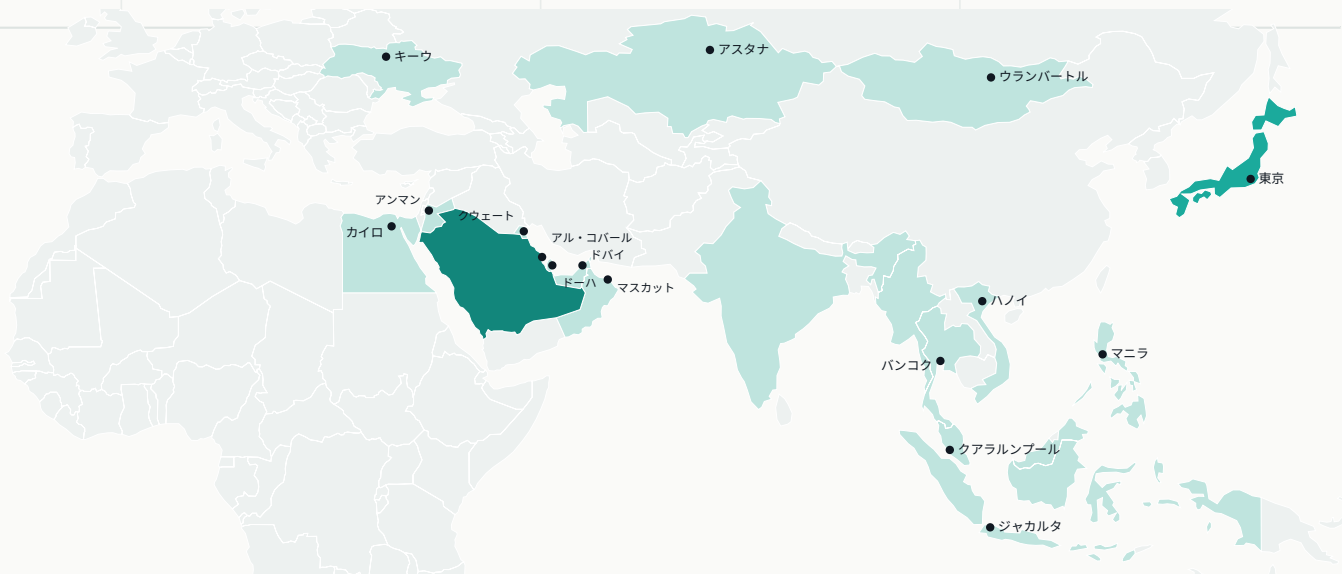
2006

国の積算基準に
協力を開始した年

これまでの業務地域

日本国内での施工。アジア、中東、東欧における鉄道、空港、上下水、プロセス事業の発注者側の設計監理、コスト管理、契約管理。サウジアラビア東部州に登録建設会社。

-  施工
-  登録建設会社
-  発注者側業務



何が施設を難しくするか、そしてどこで解決してきたか

施設が難しくなる理由は限られています。以下はいずれも、引き渡した実績の中で解決してきたものです。

課題の種類	求められること	解決した現場
プロセス設備を支える構造	居住用途ではなく、設備荷重、振動、熱移動のために設計された架構	バイオマス発電所 — タービン建屋および燃料貯蔵施設、元請のもとで
機械を軸に割り付けた建物	設備配置によって決まる柱割り、床レベル、貫通部	空港物流施設 — 稼働中の国際空港における自動仕分け設備
管理された生産環境	密閉された外皮、目地のない床、後から開けるのではなく最初から納める貫通部	8,684 m ² の生産施設 — 総合請負、3棟
地震時の機能継続	免震基礎とプレキャストコンクリート屋根構造	特殊な官公庁施設。守秘条件のもとで引き渡し
動かせない期日	着工前に閉じた取合い。工区に先行して発注した長納期品	8つの政府のための8つのパビリオン。すべてが同じ朝に開館
調達経路も認定もない材料	工程の中で行う材料開発、処理、国の防火試験	2025年大阪・関西万博 — 原料から施工まで3か月、うち6週間が認定取得
衛生管理と汚染管理	洗浄する床、冷蔵物流の外皮、設計段階で消した熱橋	食品製造、水産加工、冷凍保管の各施設
立入管理区域および保安上の配慮を要する現場	防衛調達の経路、同行を要する立入、会計検査の基準	防衛省関連の4件。同盟国基地施設の各事業
多国間にまたがる海外案件	複数の元請、複数の設計チーム、3つの業務言語	30か国を超える国における鉄道、空港、上下水、プロセス事業

海外インフラにおける、発注者側の業務

発注者、官庁、援助機関に対し、設計、コスト、契約のコンサルタントとして業務を行います。前ページまでの施工実績とは別の、発注者側の業務です。

分野	代表的な事業
鉄道・地下鉄	ジャカルタ MRT 東西線、インドネシア・フィリピン南北通勤鉄道、約100 km、20駅・ハノイ都市鉄道、ベトナム・ヤンゴン―マンダレー鉄道改良、ミャンマー・キエフ地下鉄1号線、ウクライナ
空港	クアラルンプール国際空港、マレーシア・第二バンコク国際空港、タイ・アスタナ新国際空港、カザフスタン・新ウランバートル国際空港、モンゴル・ドーハ国際空港 貴賓ターミナル、カタール・新バコロド、フィリピン
プロセス・ユーティリティ	廃棄物発電焼却施設、400 t/日、ウクライナ・公共下水道、270,000 m ³ /日、ハノイ・地方配電、モンゴル・製氷施設および水産加工一貫施設、エジプト
中東	ドバイ市庁舎、UAE、50,000 m ² ・アイン・ベガス住宅事業、クウェート、400 ha・ペトラ博物館および観光開発、ヨルダン・水産品質管理センター、オマーン
医薬品・産業	医薬品製造施設 ― 施工者評価のための数量調査・固形製剤製造棟 ― 積算・医薬品研究所 ― 積算監査。顧客名は守秘義務契約により非公開。
公共・教育	1,000床病院、ベトナム・300,000 m ² の大学キャンパス、マレーシア・大使館施設・同盟国軍事施設の各案件

担当した業務

設計監理および施工監理・入札図書作成、入札評価、契約管理・積算、数量調査、第三者積算監査・第三者による施工者評価・VE・技術デューデリジェンス

公的なお客様

JICA・NEDO・経済産業省・国土交通省（2006年以降、公共建築工事の積算基準に協力）・各国の観光省・運輸省・地方自治体・海外の設計コンサルタントおよびEPC事業者

1本の通勤鉄道に、19の駅舎

プロジェクトマネジメント



スーカット ・ ニコルス ・ エスパニーヤ — 駅舎完成予想図、南コムーター線区間、2019年3月

南北通勤鉄道は、フィリピン最大のインフラ事業です。ニュークラークシティからカランバまで147 km、36駅。JICAおよびアジア開発銀行による融資。

2018年から2019年まで、南コムーター線区間においてマニラに駐在し、事業に選定された日本のゼネラルコンサルタント内で業務を行いました。業務は、ブルメントリットからカランバまでの駅舎設計、積算、入札図書作成です。

1本の線路上に19の駅があることは、設計の問題である前に繰り返しの問題です。それぞれ敷地、建物形状、下を通る道路との取合いが異なりますが、構造形式、プラットフォームの単位、材料の構成は共通です。駅ごとに変えながらその統一を保つことが、図書に求められる仕事です。

工程	南北通勤鉄道
区間	南コムーター線 — ソリスからカランバ
延長	56 km
図書を作成した駅数	19
担当	駅舎設計、積算、入札図書作成
期間	2018 — 2019

この繰り返しでは鉄骨の建方が速く維持費も安いいため、全線で採用しました。

1つの構造形式、19の敷地



ブルメントリット ・ FTI ・ サンペドロ ・ アラバン ・ カランバ

この区間で図書を作成した駅

BLUMENTRITT ・ ESPAÑA ・ STA MESA ・ PACO ・ BUENDIA ・ EDSA ・ NICHOLS ・ FTI ・ BICUTAN ・ SUCAT ・ ALABANG ・ MUNTINLUPA ・ SAN PEDRO ・ PACITA ・ BIÑAN ・ STA ROSA ・ CABUYAO ・ BANLIC ・ CALAMBA

高架、地平、掘割

この区間は密集市街地の既存鉄道用地の上を通るため、地面との接し方が同じ駅は2つとありません。

繰り返すと、その中の違い

共通のプラットフォーム単位と構造形式を、敷地と道路との取合いに合わせて駅ごとに調整しました。

入札のための図書

国際融資事業が求める水準の、設計、数量、入札図書。

現地での業務

期間を通じてマニラに駐在し、選定されたゼネラルコンサルタント内で業務を行いました。

工場と生産施設

生産棟や食品加工施設から、バイオマス発電、廃棄物処理、実証プラントまで。



設備荷重、振動、熱移動を支える架構

施工



設計業務から主要2棟の完成まで、3年にわたって進めた発電施設です。

2023年に設計業務を開始し、2024年に着工、2025年に臨海日成建設のもとでタービン建屋と燃料貯蔵施設が完成しました。発電所は、機械の問題である前に構造の問題です。架構は、通常の産業建築では生じない設備荷重、振動、熱移動を負担します。そして機器は、建物側が合わせるべき工程で届きます。北海道では、建方の時期は契約ではなく冬が決めます。

タービン建屋 1,464.30 m²

燃料貯蔵施設 1,292.75 m²

元請 臨海日成建設

期間 2023 - 2025

この分野での他の実績 — バイオエタノール実証プラント（2024年）・可燃ごみ処理施設、土木および建築工事（2022年）・大鷹丸第一発電所（2023年）

汚染が溜まる目地のない生産床

総合請負 ・ 8,684 m²

同一敷地内の事務所棟、ターミナル棟、工場棟を、システム建築により3棟一括の工程として引き渡しました。

システム建築では架構の形状が早く決まるため、内装設計が進行中でも製作に着手できます。生産ラインを発注済みのお客様にとっては、これが試運転日に間に合うかどうかの分かれ目になります。

生産床は継ぎ目のない樹脂仕上げとし、壁際は巾木を立ち上げました。洗浄水が入る目地がない納まりで、衛生管理や汚染管理を要する業種が求める仕様です。

延床面積

8,684 m²

建物

事務所棟、ターミナル棟、工場棟

業務範囲

総合請負 ― 3棟

所在地

鳥取県西伯

竣工

2025

洗浄し、密閉し、温度を保つ必要のある建物



案件	所在地	施設区分	規模	年
嶋谷水産 ― すり身製造、選別および出荷	境港	食品製造・加工	2,794 m ²	2025
境港水産物直売センター	境港	加工および物販	2,218 m ²	2025
リビドー洋菓子 冷蔵倉庫	米子	冷蔵倉庫	冷蔵物流	2025
日吉津キッチン 食品加工施設	日吉津	食品製造	施設一式	2023
永江製粉 ― 主屋根	鳥取	食品製造	屋根改修	2022

建設し、引き渡した生産施設

これまでに引き渡した製造、食品製造、精密、プロセスの各施設です。いずれも、引渡し時に動かなければならない操業を軸に建てています。



ヤマショー冷機製造

埼玉・冷凍機製造

産業用冷凍設備メーカーの新工場。大野建設のもとで引き渡し。



澤井珈琲 第四工場

鳥取・食品製造

焙煎・包装施設。施工。



山金 高知第三南工場

高知・精密製造

歯科材料および精密材料メーカーの生産施設。施工。



富士たまご ー 10棟

鳥取・鶏卵生産施設

10棟からなる農業生産施設を、一括の工程として引き渡しました。総合請負。



東郷電機製作所

鳥取・電気機器製造

製造・組立工場。施工。

物流施設と自動化施設

8,420平方メートルまでの物流倉庫と、空港物流施設。



建設し、引き渡した物流倉庫



熊谷運輸 羽生倉庫、埼玉 — 8,420 M². 大野建設のもとで引き渡し、2022年

7,612 m²

NX境港海陸
竹内第三

3,712 m²

成田ゆめ牧場
畜舎構造

1,812 m²

グリーンクロス山陰
物流

物流倉庫は、無柱スパン、軒高、扉の位置で決まります。冷蔵倉庫にはもう一つ条件が加わります。構造の貫通部はすべて熱橋となり、後から塞ぐのではなく最初から納まりを決めます。他の実績 — 軽自動車検査協会 栃木、クオリティライン、丸幸運輸、リビドー洋菓子 冷凍倉庫、中浜運輸、ミトクハーネス。

FedEx EJP ゲートウェイ拡張

フタバ ・ プロジェクトマネジメント



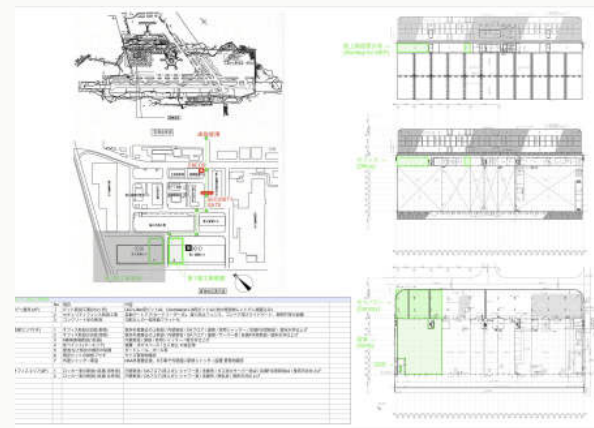
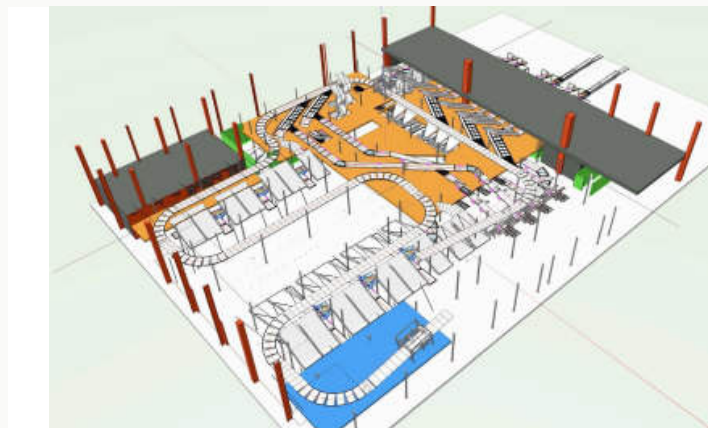
取合い検討モデル — 既存貨物上屋の構造グリッドに対して割り付けた仕分け機、コンベヤライン、シュート

空港のゲートウェイは、滑走路の隣にある倉庫ではありません。建物は仕分けシステムのために存在し、仕分けシステムは、それを包む建物より先に設計されます。

コンベヤライン、シュート、読取位置が、柱割り、床レベル、貫通部のすべてを決めます。設備配置が決まった時点で構造に残された自由はほとんどなく、工程を左右する取合いは建築施工者とマテリアルハンドリング業者の間にあります。具体的には、墨出し、床の平坦度、コンベヤ区間の構造支持です。

施設	空港物流施設の拡張
所在地	成田国際空港
担当	プロジェクトマネジメント
状況	進行中
担当	フタバコンサルタンツ

建物は、機械を軸に割り付ける



構造体内に納めた仕分け機 ・ コンベヤホールの縦断面 ・ 設置後の仕分け設備

構造とコンベヤ

コンベヤ区間とシュートの支持点を架構が受けません。グリッドを固める前に、設備業者と調整します。

床とピット

ULDリフターおよびコンテナリフトのピットを床スラブに設けます。平坦度と水平精度は、建物側の基準ではなく設備側が決めます。

外皮の貫通

外壁を貫通するコンベヤのスライドゲート、自動カードリーダーゲート、建物ラインに合わせた保安フェンス。

据付への引渡し

建物を設備据付業者に引き渡す時点は、工程上の節目です。前提にするのではなく、合意し、管理します。

マテリアルハンドリング設備は、選定された専門業者が供給し、組み込みます。当社が担うのは、建物、その取合い、および設備据付を軸とした施工工程の調整です。

公共・医療・防衛

病院、学校、保育施設、ビジターセンター、防衛省施設、官公庁施設。いずれも建物が使われ続ける中で行う工事です。



工事の間も止められない建物

病院の屋根、学期中の学校、公共のビジターセンター。いずれも条件は1つ、建物が使われ続けることです。動線、騒音、粉じん、仮設の雨仕舞、引渡しの際の段階分けは、工程ではなく運営が決めます。



鳥取砂丘ビジターセンター ・ 公共施設の受付および会議室内装



医療

松江赤十字病院 — 稼働中の急性期病院における屋根改修。入院病棟の上での工事を、診療に合わせて順序立てて行いました。

診療所および介護施設・高齢者介護施設の予算積算・1,000床病院、ベトナム、発注者側図書作成

教育・保育

日野町義務教育学校 — ミカサテクニクス、リンクス、大泰建設との3社共同企業体による新築。

米子東児童館・明道小学校・加茂中学校・法勝寺中学校・米子北高等学校・みどり幼稚園・日吉津児童館・碑文谷公園保育園

公共施設

鳥取砂丘ビジターセンター — 八幡コーポレーションのもとで新築。保護された砂丘景観の中に建つ公共建築。

米子市宮野球場・隠岐交流宿泊施設・東山県営プール・氷ノ山山頂施設・全本保健センター

管理区域内での工事

一部の官公庁および防衛関連案件は、管理区域内で、お客様ごとの保安要件および技術要件のもとで引き渡しています。案件の詳細は、守秘義務および保安上の義務に従って限定的に開示します。

防衛省

4

防衛省向けに、基地インフラ、官公庁施設、訓練施設にわたる案件を引き渡しています。

構造上の要件

機能継続

特殊な官公庁施設は、免震基礎とプレキャストコンクリート屋根構造で設計しています。地震に耐えるだけでなく、地震の最中も機能し続けることが求められる建物に適用する仕様です。

海外基地施設

同盟国基地施設

基地施設および宿舍の改修事業における積算および数量調査を、同盟国の連邦図書基準に沿って英語で作成しました。

施設の種類

基地タンク組立・官公庁事務庁舎・訓練施設・指揮統制センター・基地倉庫・保安境界および出入管理施設

この経験が意味すること

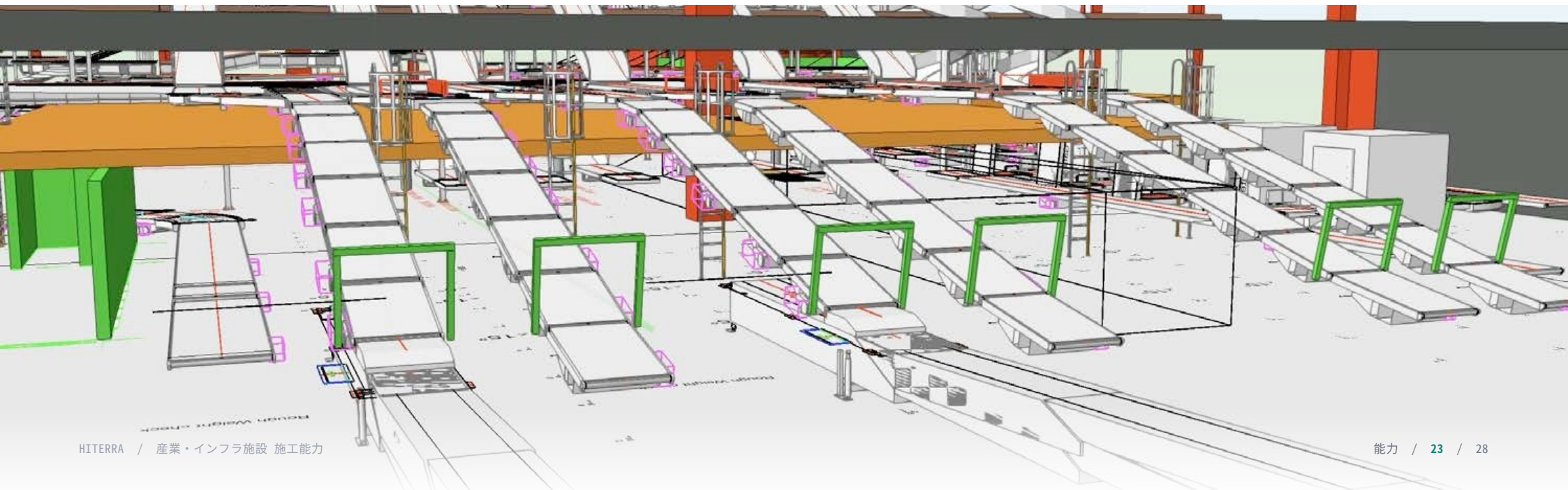
防衛分野の調達には、独自の経路、図書基準、立入管理、検査体制で動きます。基地で働く施工者は、民間現場とは異なる身元確認、立入時の同行、監査を受けます。記録に求められる水準は、発注者の積算担当ではなく会計検査が決めます。

実績の示し方

図面、配置、施設の識別情報は、各業務の保安および守秘条件のもとで管理しています。ご要請があれば、その条件のもとで審査機関に直接提出します。

どのように工事を管理するか

構造設計、製作、建方、そしてそれらと並走する技術管理。

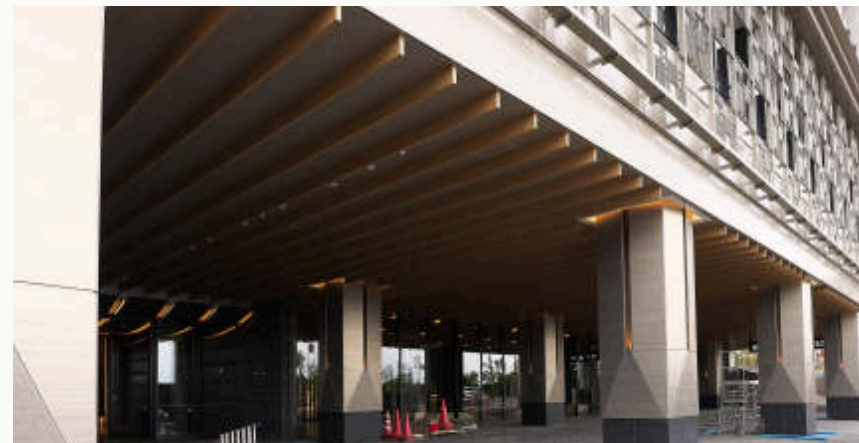


工事をつくり、現場に届くものを管理する



施工図で、継手、プレート、墨出しを切断前に解決します。製作中はミルシート、溶接施工要領、寸法管理を記録し、現場で見つけるのではなく出荷前に部材を検査します。

鉄骨は、建てる順番どおりに現場へ届きます。輸送の都合ではなく建方計画に合わせて搬入を組むため、部材を二度扱うことがなく、クレーンが待つこともありません。



施工図	継手と墨出しを、製作前に解決
材料	ミルシートは取付位置まで追跡可能
溶接	施工要領と溶接技能者資格を記録
寸法管理	出荷前に検査
外皮	屋根、外装、貫通部を同一の業務範囲で

すでに施工者が決まっている場合

お客様が求めること 設計図書が、使用される前に揃い、整合していること。	当社が担うこと 各分野・各工区にまたがる設計図書の照査と調整。	管理業務 設計照査、提出物の進捗管理、技術質疑の処理、取合いの解消。	お客様にお渡しするもの 設計の進捗状況、照査意見、未処理事項、工区の着手可否。
---	---	--	---

取合い管理表 ・ 抜粋

取合い	担当	必要な処置	期限	完了の根拠	状況
設備架台／主架構	鉄骨工事業者	荷重および取付計算書の提出	W12	計算書を照査、承認済み	完了
設備基礎／床スラブ	土木工事業者	墨出しおよびレベルの合意	W14	—	未了
コンベヤ支持／屋根構造	マテリアルハンドリング業者	支持点一覧の構造照査	W15	—	未了
仮設工事／本設工事	元請	仮設計画の提出	W11	計画を照査、承認済み	完了

書式は参考例です。管理表の構成は着手時にお客様と取り決めます。

現場の検査および試験は、選定された専門業者が契約範囲内で実施します。当社は、技術要件、準備状況、検査時点、記録、承認手続きを、お客様に代わって管理します。

すでにある体制に応じた、3つの立場

設計施工

建物

構造設計および構造計算、製作、建方、屋根・外装工事、そして建物を仕上げる各工種の調整。1つの契約、1人の責任者。

工区請負

構造と外装

元請の工程の中で、範囲を定めた工区。日本での実績の多くは、大手元請のもとでこの形で引き渡しています。

技術管理

発注者側の管理

施工者がすでに決まっていて、お客様が独立した技術的立場を必要とする場合。設計照査、調達、取合い、検査、引渡しを担います。

プロセス設備との取合い

建物の外皮一式、重量鉄骨架構、そしてそれらがプロセス設備を受け入れるための調整を行います。機器荷重、基礎、貫通部、墨出しは、架構を固める前に設備業者と解決するため、設備が届いたときに建物は受け入れ可能な状態になっています。

各立場が実際に意味すること

	設計施工	工区請負	技術管理
設計を担うのは	Hiterra	元請設計者。構造・外装はHiterra	選定設計者。Hiterraが照査
お客様と契約するのは	Hiterra	元請	各施工者が直接
Hiterraが負う責任	完成した建物	元請の工程に対する当該工区	仕様どおりにつくられていること
適する場面	施工者が未定	元請が決定済み	施工者は決定、技術者が不在

サウジアラビアでの案件にとっての意味

サウジアラビアで建設する日本の産業投資家には、通常は別々の組織が解決する2つの課題があります。当社は、その両方を担っております。

一つは技術面です。施設を、親会社が求める水準で設計し、調達し、建設する必要があり、図書は親会社の技術者が読めるものでなければなりません。もう一つは現地面です。契約は、現場を運営し、サウダイゼーションのもとで雇用し、官庁手続きを通し、引き渡せる登録済みのサウジ企業が保有する必要があります。

一方に日本の技術、施工、プロジェクトマネジメント。もう一方に、完全に登録されたサウジの建設会社。商業登録、税務・VAT登録、市政府営業許可、社会保険登録を備え、サウダイゼーションのもとで雇用し、ローカルコンテンツの義務を負います。

本書に記載した施設 — 発電、製造、食品製造、冷蔵物流、配送、空港物流、防衛、官公庁 — は、いずれもサウジアラビアが現在建設している種類の案件です。

当社のサウジ法人は、東部州においてタミミ・ホールディングと提携して業務を行っており、同社の案件で実績があります。

お声がけいただける段階

実現可能性検討	設計が固まる前の、構造の考え方と概算工事費
設計施工	構造、外装、および建物を仕上げる各工種
工区請負	元請の工程の中での、構造と外装
鉄骨工事	建方工程に合わせた、設計・製作・認定済みの鉄骨
発注者側の管理	技術管理、調達、取合い、検査、引渡し





HITERRA

ご依頼

完成した施設に 責任を持ちます。

産業施設およびインフラ施設の設計、調達、施工、引渡し。日本の設計・施工体制と、登録済みのサウジ建設会社を通じて行います。

建築面積、用途、必要な有効高さをお送りください。詳細設計の前に、構造の考え方と概算工事費の幅をお返しいたします。

お問い合わせ

info@hiterraepc.com

hiterraepc.com

日本

Hiterra Co., Ltd. ・ 株式会社
ヒテラ
東京都中央区

サウジアラビア王国

登録建設会社
東部州アル・コバール

